



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2016.7月号



2012年に市制施行80周年を記念して行った特別展「レンズが見たひらつか あの日、あの場所、あの暮らし」は、おかげさまで大好評を頂きました。そして平塚市博物館開館40周年にあたる今年の夏は、第2弾として「レンズが見たひらつか2 1976-2016」をお送りします。

今回の展示では、平塚市博物館が開館した1976(昭和51)年から2016(平成28)年までの40年間における平塚のまちの歩みや風景の変化、皆様の暮らしぶり、地域の歴史的出来事などを写真や関連する資料でたどります。近いようで懐かしい、あの時代を少し振り返ってみませんか？

平成28年7月16日(土)
～9月11日(日)

開館
40周年

夏期特別展

レンズが見たひらつか

1976-2016

展示構成

- 1章 あのかの頃のまちと暮らし
- 2章 あの日あの時
- 3章 平塚市博物館の40年

夏期特別展「レンズが見たひらつか2 1976-2016」関連事業

夏期特別展に合わせて以下の行事を行います。講演会では当館館長や学芸員が、様々な視点から平塚のまちと博物館の40年を振り返ります。ふるってご参加下さい。

◎夏期特別展展示解説

日時：7月16日(土) 午後1時～午後1時50分
 8月20日(土) 午後1時～午後1時50分
 9月4日(日) 午後1時～午後1時50分
 会場：特別展示室
 参加：自由

◎記念講演会「平塚市博物館・現在・過去・未来」

日時：7月24日(日) 午後1時30分～午後3時
 (開場は午後1時15分)
 内容：開館から現在、そして未来の博物館について
 前館長・現館長によるリレートークを行います。
 講師：鷹宏道(前館長)・澤村泰彦(館長)
 会場：博物館1階 講堂 / 参加：自由
 定員：50人

◎記念講演会「映像で見るちょっと前の平塚 ーくらしの変遷ー」

内容：平塚市の広報ビデオから、かつての平塚の街や
 人々の暮らしを振り返ります。
 日時：8月7日(日) 午後1時30分～午後3時
 (開場は午後1時15分)
 講師：鷹宏道(当館学芸員)
 会場：博物館1階 講堂 / 参加：自由
 定員：50人

◎記念講演会「あの頃と今ー街なみとくらしー」

内容：特別展で紹介した写真から、平塚の今と昔を
 探ります。
 日時：8月21日(日) 午後1時30分～午後3時
 (開場は午後1時15分)
 講師：栗山雄揮(当館学芸担当)
 会場：博物館1階 講堂 / 参加：自由
 定員：50人

夏のイブニング・ミュージアム・ウィーク「写真は語る」

8月2日(火)～7日(日)は入館時間を午後6時30分まで、開館時間を午後7時まで延長し、イベントを毎夕開催します。今夏は特別展に合わせて、「写真は語る」をテーマに、各分野それぞれの視点から講演を行います。夕涼みがてら、ぜひお越しください。どの行事も参加自由で定員は70名(先着順)、開催時間は午後6時～午後6時50分です。

- ◎8月2日(火) **平塚の民俗写真40年** / 場所：博物館1階 講堂
 内容：この40年に撮りだめた民俗写真を通し、市域民俗の特色と変化を紹介します。
- ◎8月3日(水) **写真は語れるのか** / 場所：博物館1階 講堂
 内容：考古資料の写真から何を読み取れるかを実験します
- ◎8月4日(木) **写真で見る天文学の40年** / 場所：博物館1階 講堂
 内容：乾版からCCDへ。地上望遠鏡から宇宙望遠鏡へ。大きく進歩した宇宙を見る目。それを通して見た宇宙の姿の変遷を紹介します。
- ◎8月5日(金) **平塚市博物館のプラネタリウム40年** / 場所：プラネタリウム室
 内容：平塚市博物館におけるプラネタリウム番組の作成方法や投影手法の変遷を紹介します。
- ◎8月6日(土) **相模川“再発見”の歴史をたどる** / 場所：博物館1階 講堂
 内容：この40年間で、地質学の進歩と共に相模川の価値がどのように見直されてきたのかを辿ります。
- ◎8月7日(日) **写真でたどる平塚市の歴史ー博物館ができるまで** / 場所：博物館1階 講堂
 内容：平塚市の誕生から博物館開館までの歴史を写真でたどります。

3館コラボレーション企画

夏休み 美術館・図書館・博物館でトリックを楽しもう!

平塚市美術館ではこの夏に、「開館25周年記念不思議なアート トリック トリック ハットとトリック展」が開催されます。文化ゾーンの3館(博物館、図書館、美術館)では、これに合わせたコラボレーション企画を夏休み期間中に実施します。博物館では、企画展示と体験学習をお届けします。トリックの謎に科学で挑もう!

体験学習「不思議な板で万華鏡を作ろう」

日時：7月22日(金)・29日(金) ①午前10時～午前11時30分
 ②午後1時～午後2時30分
 会場：科学教室
 定員：20人(当日午前9時より受付にて整理券を配布、先着順)
 内容：偏光板という不思議な板を使って万華鏡を作ります。

体験学習「ペンハムのコマを作ろう」

日時：8月4日(木) 午後1時10分～午後1時50分
 (実施時間中は何時からでも参加可能。10分程度で作れます。)
 会場：2階 情報コーナー
 内容：白黒なのに色が見える!?不思議なコマを作ります。

体験学習「ボールが壁をすり抜ける!?ブラックウォールを作ろう」

日時：8月18日(木) 午後1時10分～午後1時50分
 (実施時間中は何時からでも参加可能。10分程度で作れます。)
 会場：2階 情報コーナー
 内容：壁があるのにボールがすり抜ける不思議な箱を作ります。

3館コラボレーション企画展「錯視錯覚の科学」

展示期間：7月2日(土)～10月7日(金)
 会場：2階 情報コーナー
 内容：人間の脳や光のトリックで起きる錯視や錯覚の不思議を科学します。

寄贈品コーナー 「平塚空襲展」

会期：7月16日（土）～8月21日（日）

1945年7月16日午後11時30分ころから約100分間、平塚市はB29爆撃機133機による空襲を受けました。

この空襲による被害は平塚市のみならず、茅ヶ崎市・大磯町・二宮町・小田原市にも及び、328名以上の方が亡くなりました。

71年目の空襲の日から始まる本展示では、被災直後の平塚市のまちの様子を写した米軍の撮影の写真や、空襲体験者自身による空襲体験絵画、平塚に投下された焼夷弾などを展示いたします。

平塚空襲は風化させてはならないまちの記憶です。本展示を戦争と平和を考えるきっかけにしていだければ幸いです。



空襲直後の平塚市街

プラネタリウム 一般向け投影 **賢治が綴った星空**

2016年は童話作家・宮澤賢治の生誕120周年。平塚市は賢治の故郷・岩手県花巻市と友好都市の関係にあり、今年1月には花巻市から平塚市へ宮澤賢治が愛したと言われるバラ「グルス・アン・テプリッツ」が贈られました。宮澤賢治の作品がお好きな方も多いのではないのでしょうか？

彼の作品には、様々な天体が登場します。それらは賢治独自の視点によって生命を与えられ、独特の世界観を生み出しています。そんな宮澤賢治が童話の中に綴った星たちの世界をご紹介します。

<投影情報>

投影期間：2016年7月16日（土）～9月25日（日）

投影時間：午前11時～、午後2時～ ※8月以降の第2第4土曜日午前11時の回は別内容となります

観覧料：200円（18歳未満65歳以上無料）



色の対比が美しい二重星アルビレオ

彼はこれらをサファイアとトパーズに喩えた

館長の星空解説「いつもの星空」

あれもこれも、七夕★



兵庫県姫路市の「七夕ちょうちん」

平塚の街は七夕まつりの真っ最中です。言わずと知れた「星まつり」ということで、お祭りを見に行く前に、プラネタリウムで、おりひめ、ひこぼしをじっくり見ておきましょう。他に、平塚の七夕まつりのはじまりとか、七夕は雨が降った方がいいとか（!？）、おりひめさまの御守を売っている神社とか、ちょっとびっくりな七夕の話がいっぱい。

投影日：7月9日（土）

時間：午後3時30分

観覧料：200円（18歳未満・65歳以上無料）

定員：70人

Calendar for July (7月) with columns for date, day of the week, event name, location, and special notes (e.g., ☆, ☆☆).

【プラネタリウム】定員：70人 観覧料：200円 (18歳未満・65歳以上無料)
○観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。
○全席自由席です。○投影開始後のご入場・途中退出はできません。
☆プラネタリウム一般向け番組「フリートーク・プラネタリウム」
投影日時：7月10日(日)までの土曜日の午後2時、日曜日の午前11時・午後2時
☆プラネタリウム幼児向け番組「おじさん」
投影日時：7月9日(土)までの土曜日の午前11時
※「親子ほしぞらタイム」：7月9日(土)まで。小学生以下のお子さんとご一緒の保護者の方は、「ほしみるおじさん」の観覧料が無料になります。
☆星空と音楽のタベ
内容：クラシック音楽を聞きながら星空を鑑賞します。7月はメンデルスゾーンのパイオリン協奏曲などをとりあげます。
投影日時：7月16日(土)午後4時

Calendar for August (8月) with columns for date, day of the week, event name, location, and special notes (e.g., ☆, ☆☆).

☆：プラネタリウム投影日 ○：申込制行事 ◎：参加自由 無印：年間会員制
7月の休館日：4日、11日、19日、25日

あなたと博物館 44巻4号 通算475号 発行 平塚市博物館 2400
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949
ホームページ http://www.hirahaku.jp/